



日本語らしい言葉「いそしむ」

校長 鈿持 利行

24年間、「ラクビーワールドカップ」で勝ち星のなかった日本が過去2度の優勝を誇る世界ランキング3位の南アフリカを34-32で破る大金星を挙げました。私自身、そんな日本代表選手の活躍から、多くの感動と勇気を与えてもらいました。そんな中、改めて「日本のよさ」について考えてみました。

国語学者の金田一晴彦博士は、生前、いかにも日本語らしい言葉として「いそしむ」をあげています。その著書『日本語』から引用してみます。

「和英辞書を引くと、『いそしむ』はイコール『励む』で、endeavorと書いてあるが、筆者にいわせると、『励む』と『いそしむ』とは違う。『励む』はがむしゃらに働くことであるが、『いそしむ』は働きながら働くことに喜びを見出しているニュアンスがある。日本人は働くことを愛する。だからこそ『いそしむ』という言葉ができるわけで、いかにも日本語らしい単語だと思う」。

そこで、試しに和英辞書を開いてみると、「isoshimu (いそしむ) →hagemu (はげむ)」とあり、「励む」をみるように指示されます。

「いそしむ」に相当する英単語はありません。用例として、「仕事にいそしむ→work diligently」「読書にいそしむ→devote oneself to one's books」があがっています。

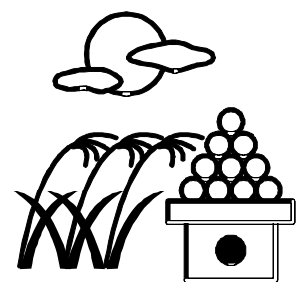
「勉学にいそしむ」といえば、「自ら進んで喜びを感じながら勉強する」ということです。「家業にいそしむ」といえば、「せっせと家業に精励する」ということです。嫌々ながらではなく、いそいそと勉強したり働いたりする姿が目につかびます。

このような意味合いのある「いそしむ」という言葉は、勤勉な日本の風土から生まれた誇り得る言葉だと思います。ぜひ「いそしむ」という言葉を死語にしないようにしたいものです。

さて、昔から、日本では、秋の夜を楽しむという文化が築かれてきました。平安時代に清少納言が書いた『枕草子』では、「秋の夕暮れ」が一番風情があると言っています。そして、「日入りはてて、風の音、虫の音など、はたいふべきにあらず」と

結んでいます。今から千年も前に生きた人々も、秋の夜、涼しく吹く風の音や静かな夜を楽しませてくれる虫の鳴き声に、特別な思いを抱いていたことが分かります。

私たちの住む日本は、確かに豊かになりました。食べ物一つとっても、一年中、美味しい果物や野菜が食品売り場に途切れることなく並んでいます。でも、そのために、私たちは季節を感じる心を失いつつあるのではないのでしょうか。もう一度、自分の身の回りを、目をこらし、耳を傾け、五感を研ぎ澄まして観察してみましょう。きっと季節の変化を敏感に感じる事ができ、平安時代の人々と同じように、生活を楽しむ豊かな心を取り戻すことができるはずです。



港区中学校水泳記録会結果

9月9日(水)

於：港区スポーツセンター

新築されたスポーツセンターで本校の生徒は全20種目全てにエントリーし、学校の代表として全力を尽くしてくれました。努力の結果を発表し、拍手を送りたいと思います。

①50M自由形1年女子	第5位	秦 彩夏	39" 85
②50M自由形2年女子	第4位	郡司 奈々美	38" 89
③50M自由形3年女子	第4位	秦 緑花	39" 43
④50M背泳ぎ共通女子	第6位	守屋 瑛美	53" 19
⑤50Mバタフライ共通男子	第5位	藤岡 龍	42" 17
⑥50M自由形1年男子	第4位	酒井 優興	34" 55
⑦50M自由形2年男子	第2位	南浦 雄尽	33" 41
⑧50M自由形3年男子	第7位	大野 真大	37" 71
⑨100M自由形共通女子	第5位	大槻 真央	1' 30" 77
⑩100M自由形共通男子	第8位	高梨 清宝	1' 29" 17
⑪100M平泳ぎ共通女子	第1位	ジェンキンス紗南	1' 37" 77
⑫50M背泳ぎ共通男子	第8位	穂戸田 優里	45" 95
⑬50M平泳ぎ1年女子	第3位	出光 梓	53" 25
⑭50M平泳ぎ2年女子	第6位	溝端 志歩	54" 89
⑮50M平泳ぎ3年女子	第3位	鎌田 日向子	52" 79
⑯50M平泳ぎ1年男子	第4位	伊藤 雄真	47" 10
⑰100M平泳ぎ2年男子	第1位	高井 啓至	1' 31" 46
⑱100M平泳ぎ3年男子	第6位	伊東 朋希	1' 39" 05
⑲200MR共通女子	第7位	大島叶納子・細谷優・大槻真央・緑川玲子	3' 13" 29
⑳200MR共通男子	第4位	尾形嘉春・高梨清宝・穂戸田優里・高井啓至	2' 23" 28

生徒会役員選挙

9月18日(金)、本校体育館にて生徒会役員選挙が行われました。自治活動の中心になり、生徒にとってよりしやすい学校、自分達が誇れる学校作りを目指し、立候補した生徒達は立会演説会で熱い思いを語ってくれました。当選した7名の新生徒会メンバーを紹介します。

生徒会長 清水 理央
副会長 富田 妃咲
運営委員 細谷 優 寺田 恵
阿部 拓真 高橋 昌平
棚部 智弥



【立会演説】

(敬称略)

感謝状贈呈式

9月9日(水)は救急の日です。本校3年生が毎年取り組んでいる救急救命講習に対し、東京消防庁から感謝状の授与を受けました。

